

**質問** 平成28年度の中学一元化し、一人ひとりに情報と渡す考えは。③教育と福祉の連携が大切。社会福祉法人が実施している学習支援事業等の現場から実態を聞き情報を共有すべき。

**答弁** ①スクールカウンセラー、専門家らと共に創出を。②社会的課題を解決するために必要な機能を、市民、商



子どもの貧困連鎖を断ち切ろう  
空き店舗でまちづくりの創出を

みらいネットワーク おおたけ貴恵 議員

①教育委員会定例会での協議がされていないのでは。②教科用図書選定資料作成委員会は保護者だけでなく、公募した市民も入れるべき。

**答弁** ①6月12日に臨時会を開催し、採択日程等を報告し了承を得た。手続き上のそごに對しては深くお詫びする。②今後は、公募市民も入れる形で考えていく。

**質問** 子どもの貧困対策について、①学校現場から貧困の連鎖をなくしていくことが大切。不登校などから見えてくる課題に「チーム学校」として取り組む仕組みをつくるべき。②ひとり親家庭に対する支援策を

①各支援機関と連携を密にして事業者や商店街への支援を実施し、事業の効果を検証していく。②多摩信用金庫との連携による創業ワンストップ相談窓口など、商店街や専門機関と連携した取り組みを進める。

一般質問 (要旨)



涼風を受けて

**質問** 小中学校の学校教育について、①平成26年度におけるいじめの認知件数及びその対応は。②26年度における不登校の児童・生徒の人数、出現率、復帰率及びその対応は。③26年度の学級崩壊の状況と対策は。④群馬県沼田市では小学校と連携し、認知症徘徊者保護の模擬訓練を実施している。小中学校での実施は、保護者等を通じ、広く市民へ周知していく効果も期待できると考えるが、所見は。

**答弁** ①小学校が31件、中指導主事の派遣や学習支援員が23件で昨年度から大幅に減少。各学校では、職による継続した指導を実施。④市では先般、徘徊模



学校教育について

みらいネットワーク 内山 真吾 議員

②多くの情報をコンパクトに納めて提供することの必要性は認識している。③学習支援員から得た情報を必要に応じて関連部署につな

①設置要望に対し、既存ベンチとの距離、歩道の幅員、設置方法や自転車と歩行者の安全通行などを総合的に判断し、対応を図っていく。また、都営住宅周辺については、都とも連携していく。②魅力を高める道路となるよう、設置について検討していく。



暮らしやすいまちづくりについて

公明党昭島市議員 吉野 智之 議員

**質問** 交通手段の利便性の向上について、拜島地域は拜島営業所から立川駅北口への路線は充実しているものの、昭島駅南口や江戸街道沿線に続く路線がない状況である。拜島駅の駅前広場完成後に、拜島営業所から拜島駅経由で昭島駅南口まで路線拡大をすべきと考えるが、所見は。

**答弁** 社会福祉協議会を中心に、サロン推進委員会の設置や活動に対する補助制度の整備等、サロン事業の推進を図っている。地域で



総合基本計画と中期財政計画について

公明党昭島市議員 大島ひろし 議員

**質問** 総合基本計画について、①進捗状況は。②計画の財政部分の裏づけとなる中期財政計画の実効性を担保する仕組みづくりの考え方は。

**答弁** ①拜島駅南口周辺整備事業や立川基地跡地昭島地区市街地整備事業等が着実に進捗しており、新しいまちの姿が徐々に形成されている。②将来の財政見通しを可能な範囲で捉えて中期財政計画を策定し、R東中神駅及び周辺整備の考え方は。③まちづくりの

(4面下段より) らない課題である。改善は財源も含めて話し合

**賛成** 医療提供体制改革は、切れ目のない医療・介護の提供が目的であり、陳情にある費用削減を目的とした床削減ではない。よって、本陳情を不採択とする委員長報告に賛成する。

**自由民主党昭島市議員 小山 満 議員** 質の低下、命の危険を生じ

**反対** 熊崎真智子 議員 本陳情は喫緊の課題で、医療や介護現場の人材不足の背景に、過酷な労働条件が指摘されている。採択すべきであること強く主張し、不採択とする委員長報告に反対する。

**賛成** 医療提供体制改革は、切れ目のない医療・介護の提供が目的であり、陳情にある費用削減を目的とした床削減ではない。よって、本陳情を不採択とする委員長報告に賛成する。

**自由民主党昭島市議員 木崎 親一 議員** 東京都住宅供給公社は、近傍同種の住宅の市場家賃調査を基に立地や構造等を考慮し家賃を算定している。家賃改正では、激変緩和措置等を設けて居住者の生

討論

「東京都住宅供給公社の家賃見直しに関する請願」を不採択とする委員長報告

請願を不採択とする委員長報告に対して、本会議の採決に先立ち、討論が行われました。

反対

**日本共産党昭島市議員 荒井 啓行 議員** 以上のことから、本請願を採択すべきであることを強く主張し、不採択とする委員長報告に反対する。

しい生活を強いられる。そのような中で来年4月の家賃引き上げによる切実な状況を理解する。

また、住宅設備改善の実施等で良好な居住環境の維持、形成も図られていることから、本請願を不採択とする委員長報告に賛成する。

賛成

活安定に配慮されている。

また、住宅設備改善の実

持、形成も図られているこ

